

## 平成 21 ( 2009 ) 年度「NGO 長期スタディ・プログラム」最終報告書

提出日：2010年3月15日

氏名：浅尾 歩

所属団体：特定非営利活動法人 アジア砒素ネットワーク

受入先機関名(所在国)：CAWST (Centre for Affordable Water & Sanitation)、カナダ・カルガリー

研修期間(全体)：2010年1月7日 ~ 2010年2月28日

研修テーマ：教育による国際協力のアプローチ

全体研修目標： 1)教材の作成手法を理解し、研修の最後には砒素対策用の教材を開発する。  
2)日常業務に参加し、カナダの NGO がどのように組織・運営されているかを学ぶ。  
3)CAWST と AAN とのネットワークを確立し今後の水分野での国際協力活動で活かす。

### 具体的な研修内容：

- Annual Learning Exchange 参加
- Effective Facilitation Skills for Trainers(Workshop)参加
- Low Cost Sanitation (Workshop)参加
- Project Implementation for the Biosand Filter(Workshop)参加
- 主な部署の担当者とのインタビュー
- CAWST での実務(教材の単語チェック)
- 砒素に関する対策・調査の共有
- AAN 実施の砒素研修用の教材 & 講義のテンプレートマニュアル作成
- 将来の AAN & CAWST とのコラボレーションの可能性探索

### 研修の成果：

- 4つのワークショップに参加することができたために、当初の研修目的以上の研修成果を得られることができた。それぞれのワークショップでは内容について知識を身につけただけでなく、ワークショップの構成術や効果的なアプローチ法についても学ぶことができた。
- Annual Learning Exchange に参加したことで CAWST の運営、組織構成、スタッフそれぞれの特徴も効果的に学ぶことができ、さらに個人的にインタビューを行ったことで、AAN の課題の整理と課題解決例などを学ぶことができた。
- CAWST スタッフとの交流や、アジア担当者とミーティングを可能な限り行ったために、今後の AAN と CAWST とのコラボレーションプロジェクトの可能性を見出すことができた。

**本研修成果の自団体の組織強化や活動の発展への活用方針、方法：**

- ストラテジーセッションを計画し、今後の SMART ( Specific, Measurable, Achievable, Relative, Timely ) なビジョンを関係者全員で認識し、AAN の特徴や弱点を客観的に評価し、最優先事項やスタッフの役割、理事、ボランティアの役割を明確にします。そして、仕事内容をビジョンを念頭に具体化して責任分担します。
- 継続的で健全な NGO 運営のために規則整備を進めます。
- AAN が実施している砒素研修の構成内容やアプローチ法についても CAWST のワークショップに学び再検討し、教材と講義構成プランのテンプレートを実用化します。
- AAN と CAWST のアジアの砒素汚染地でのコラボレーションプロジェクトを企画します。(ラオス砒素対策を検討中)

以上